

令和4年度 図書館を使った **調べる学習** に挑戦!

学びの大航海へ ~ 作品づくりのポイント~

全員参加

調べる学習コンクールは、一人一人が船長になって大海を旅する「学びの大航海」です。

(1) テーマを考える ふじみ探究ノート No.10~

- 調べるテーマは自由! テーマはなんでもかまいません
最初に「調べようと思った理由」や「きっかけになった体験」を書きます。「なぜ」「どうして」身近な疑問や不思議に思うことなど、テーマを決めましょう。調べ学習のいちばん大切なスタート地点です。
- テーマを変えてもだいじょうぶ!
調べてみたけれど…、「難しかった」「かんたんすぎた」「興味がなくなった…」、ということもよくあります。そんなときにはテーマを変えてみてよいのです。
- テーマを探しに市民図書館に行こう!
テーマが見つからないときは、図書館に行ってみよう。『調べ学習お助け隊』(図書館司書)がみなさんを待っています。自分では気付かなかったテーマとの出会いが、きっとあると思います。

New!

(2) 調べる ふじみ探究ノート No.15~

New!

- 1) 市民図書館や学校図書館の図書で調べる。
- 2) 学校のタブレットを活用して、『市民図書館電子書籍サービス』で情報を集める。
- 3) 見る、聞く、試してみる(実験・観察)など、自分が経験することで調べる。
- 4) 専門家や経験者に尋ねたり、アンケートを行ったりする。

調べるときの注意 ふじみ探究ノート No.1~

- ① 情報源は何か? 著作権は大丈夫? 作品には調べた本を必ず書いておきましょう。
- ② 個人情報に注意 作品に人の顔の写真を貼ったり、聞き取ったお話を書いたりする場合には、「作品に載せてもいいですか?」と本人の許可をとりましょう。
- ③ 調べた図書館は? 多くの方が図書館を使うようになるために「どこの図書館で資料を探したのか」を教えてください。もちろん、学校図書館でもOK!

(3) 整理して「ふじみ探究ノート No.20~」 まとめる「ふじみ探究ノート No.25~」

- 1) 自分の発想でまとめてみよう!
応募される作品は、「もくじ」や「見出し」がある「本」のようにまとめた作品が多いです。でも、調べたことをマンガや物語などで表現する人もいます。みなさんの得意技や自由な発想を活かした作品づくりを楽しんでください。調べた方法、調べてわかったことを整理します。
- 2) 調べた「道のり」をまとめよう!
学びたいことを自由に学んで、みんなに作品として知らせる。これが調べ学習です。でも、みなさんの作品を読む人は、みなさんが「どうしてこのテーマを学んだのか」「どうやって学んだのか」について知りたいと思っています。テーマを決めたきっかけや調べていくなかで感じたこと、大変だったこと、うれしかったこと、思わぬ発見、感想、そんな調べた「道のり」を審査の先生方は読んでみたいと思っています。

(4) 出品しよう

応募方法 学校を通して応募
主催 公益財団法人 図書館振興財団



まとめ方の例
ふじみ探究ノート No.27

<まとめの目安>

サイズ: 低学年 本校独自の規定 B4 サイズ
高学年 本校独自の規定 A4 サイズ
その他 返却不要の場合は主催者の規定通り

本編のページ数: 50 ページ以内

(目次、参考文献一覧を除く)

※ 天気の記録や観察日記など、集めた情報がたくさんある場合は、「本編」のほかに、集めた資料をまとめた部分を「別冊」として応募することができます。

<必ず書くこと>

調べたときに利用した資料名と図書館名のリストを必ず巻末に付けてください。

